

令和3年度自己評価 結果

令和3年7月実施

有効回答数 23

評価については、適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1 として、平均数値を算出。(不明は、個数を確認)

(1) 教育理念・目標	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 学校の理念・目的・育成人材像は定められ、学生・保護者に周知されているか(専門分野の特性が明確になっているか)	3.4	3.5	3.5	3.5
② 上記の元、特色のある職業教育が行われているか	3.4	3.4	3.5	3.4
③ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3.3	3.3	3.4	3.3

(2) 学校運営	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 目的等に沿った運営方針が策定、それに沿った事業計画が策定されているか	3.3	3.4	3.3	3.2
② 組織・人事・給与・旅費等の諸規定等は整備されているか	3.0	3.2	2.8	3.3
③ 組織体制や意思決定システムは整備され、かつ有効に機能しているか	2.6	3.0	2.7	2.8
④ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3.2	3.6	3.3	3.4
④ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.2	3.7	3.3	3.2
⑤ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.9	3.1	2.8	2.9

(3) 教育活動	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.3	3.5	3.6	3.4
② 学科等のカリキュラムは体系的に編成され、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.2	3.4	3.3	3.1
③ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.4	3.3	3.3	3.4
④ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携及び教育課程編成委員からの意見を積極的に活用し、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.1	3.5	3.0	3.3
⑤ 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3.3	3.6	3.4	3.6
⑥ 社会に通用する専門的な人材を育成するため、実技・実習のなかでより実践的な教育に努めているか	3.2	3.5	3.5	
⑦ 授業評価の実施・評価体制はあるか	3.1	3.7	3.4	3.6
⑧ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.0	3.6	3.2	3.3
⑨ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.4	3.6	3.3	3.7
⑩ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.3	2.9	3.0	3.1
⑪ 関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	2.6	3.0	3.3	3.0
⑫ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	2.5	2.9	3.3	3.1
⑬ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.4	2.7	3.0	3.0

(4) 学修成果	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 就職率の向上が図られているか	3.5	3.6	3.6	3.4

② 資格取得率の向上が図られているか	3.6	3.7	3.6	3.6
③ 退学率の低減が図られているか	3.6	3.9	3.5	3.5
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握し、ネットワークの強化に努めているか	3.1	3.3	3.1	3.1
⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.1	3.1	3.0	2.9

(5) 学生支援

	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.3	3.3	3.4	3.5
② 学生相談に関する体制は整備されているか	3.1	3.4	3.2	3.2
③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5	3.5	3.5	3.7
④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.0	3.4	3.4	3.3
⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.2	3.2	3.4	3.4
⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	3.3	3.5	3.4	3.4
⑦ 保護者と適切に連携しているか	3.4	3.7	3.3	3.6
⑧ 卒業生への支援体制はあるか	3.4	3.3	3.4	3.2
⑨ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.3	3.4	3.4	3.3
⑩ 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.4	3.4	3.5	3.4
⑪ 昨今の若者のインターネット・SNS問題に対して、適切な指導をしているか	3.2	3.6	3.5	
⑫ 学生の満足度を向上させるためのいろいろな工夫がなされているか	3.2	3.3	3.4	
⑬ 感染症対策への情報の伝達や迅速な対応がとられているか	3.4			

(6) 教育環境	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.1	3.2	3.2	3.1
② 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.1	3.4	3.4	3.6
③ 防災に対する体制は整備されているか	3.2	3.4	3.3	3.5

(7) 学生の受入れ募集 ※別途募集要項参照	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 学生募集活動は、適正に行われているか	3.5	3.6	3.4	3.4
② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.3	3.4	3.4	3.3
③ 学納金は妥当なものとなっているか	3.5	3.7	3.5	3.8
④ 時代のニーズにあった新しい広報手段を取り入れているか	3.5	3.7	3.3	3.3
⑤ 学校の魅力は適切に伝えられているか	3.5	3.5	3.3	

(8) 財務	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.9	3.0	2.9	3.0
② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.1	3.6	3.4	3.3
③ 財務について会計監査が適正に行われているか	3.6	3.9	3.6	3.6
④ 財務情報公開の体制整備はできているか	3.4	3.8	3.5	3.3

(9) 法令等の遵守	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.5	3.8	3.4	3.4
② 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.4	3.7	3.4	3.4
③ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.1	3.1	3.2	3.1

(10) 社会貢献・地域貢献	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
評価項目	評価平均			
① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.5	2.9	3.7	3.7
② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.4	3.8	3.7	3.7
③ 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3.6	3.7	3.8	3.8
④ 学校の教育施設・設備を活用し、社会貢献（外部依頼事業等）や地域貢献（小中学生の総合学習等）を行っているか	3.6			